

2021年12月3日

株式会社 TBM

報道関係者各位

## TBM、グローバル展開の強化を図り、 ベトナムに東南アジア初の現地法人「TBM VN Co., Ltd」を設立 ～東南アジア地域の製造パートナーと連携した LIMEX の生産体制を強化～

株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）は、ベトナム社会主義共和国（以下 ベトナム）のハノイ市に現地法人「TBM VN Co., Ltd（ティービーエム・ヴィーエヌ）」を設立したことをお知らせ致します。TBM VN Co., Ltd は、TBM にとって初の東南アジア地域における現地法人になります。

プラスチックや紙の代素素材 LIMEX は、枯渇リスクが低く、経済的な要因によって供給、価格が左右されにくい石灰石を主原料とすることで、従来の石油由来プラスチックと比較して、石油由来プラスチックの使用量と CO<sub>2</sub> の削減が可能です。また、LIMEX Pellet は既存のプラスチックの製造設備で生産を行い、プラスチック製品の成形加工を行う既存の設備で LIMEX Pellet を使用したプラスチック代替製品を製造可能です。現時点においても国内の自社工場（宮城県白石市、多賀城市）だけでなく、国内外の提携工場にて、LIMEX Pellet の生産及び製品化を行っています。

今回の現地法人設立を機に、現地の製造パートナーとの連携によって価格競争力と生産体制を強化し、ベトナム国内の成形メーカーに対する販路拡大を通じて、LIMEX のグローバル展開を推進して参ります。



### ■ 背景

世界的に気候変動、資源枯渇、水資源の危機等の環境問題が急速に進行しており、国はもとより企業レベルでの対応が必至となっています。特に、プラスチックに関しては各国が独自に規制しており、日本を含む世界 127 カ国<sup>1</sup>がプラスチック製袋の利用を禁止もしくは制限しています。

近年ベトナムでは、プラスチック産業の成長が著しく、2019 年には年間約 880 万トンの製品を生産し、この産業はベトナム GDP の 6.7%<sup>2</sup>に相当します。その一方で、ベトナム政府は、使い捨てプラスチック製品の使用停止の方

針を掲げており、2020年にはプラスチックごみの最小化、リユース、リサイクルを含め適正な処理について規定した、環境保護法改正案が国会で可決されました。また、イギリスで開催された国連気候変動枠組み条約第26回締約国会議（COP26）首脳級会合にて、2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）を目指すことを表明しています。

<sup>1</sup> UNEP. 「Legal limits on single-use plastics and microplastics」

<https://www.unep.org/resources/report/legal-limits-single-use-plastics-and-microplastics>

<sup>2</sup> THE WORLD BANK. 「Market Study for Vietnam: Plastics Circularity Opportunities and Barriers」

<https://www.worldbank.org/en/country/vietnam/publication/market-study-for-vietnam-plastics-circularity-opportunities-and-barriers>

## ■ 現地法人設立の背景

ベトナムには、LIMEXの主原料である石灰石が豊富に存在し、原材料のサプライヤーやコンパウンドメーカーが数多く存在します。世界中でプラスチックに関する環境問題への対応が求められる中、現地法人 TBM VN Co., Ltd を設立する背景として下記の理由が挙げられます。

- ・ 現地法人の技術スタッフによる LIMEX Pellet の OEM 生産を行う製造パートナーへの品質管理及び生産管理を強化し、更なる生産体制の拡大に向けた新規の製造パートナーの開拓を推進します。
- ・ これまで日本法人で行ってきたベトナム産の LIMEX Pellet の出荷業務を現地法人が担うことで、サプライチェーンの効率化を実現し、顧客のニーズに合わせた柔軟な製品提供を可能にします。
- ・ 世界各地にプラスチック製品を提供してきたベトナム国内の成形メーカーに対して、現地法人の販売スタッフによる LIMEX Pellet の販売を強化します。

## ■ TBM VN Co., Ltd 概要

社名 TBM VN Co., Ltd

代表者 水野 英二

本社 3rd Floor, VMQ building, 85-87 Nguyen Thai Hoc Street, Ba Dinh District, Hanoi, Vietnam

事業内容 LIMEX 及び LIMEX 製品の販売

## ■ LIMEX（ライメックス）とは

LIMEX は、炭酸カルシウムなど無機物を 50%以上含む、無機フィラー分散系の複合素材です。LIMEX は 6,000 以上の企業と自治体にて採用されており、世界 40 ヶ国以上で特許を取得、COP や G20 の国際会議で紹介される他、日本の優れた技術として、UNIDO（国際連合工業開発機関）のサステナブル技術普及プラットフォームに登録されています。プラスチックや紙の代替製品を製造する際に使用する石油や水や森林資源など枯渇リスクの高い資源の保全に貢献することが可能です。

\*LIMEX は無機成分を主成分とする無機・有機複合マテリアル（JSA-S1008）、JSA 規格の対象

### <LIMEX の特徴>

- ・ 石灰石は、資源輸入国である日本においても自給率 100%、地球上に非常に豊富に存在する資源です。
- ・ 石灰石は、一般的なプラスチック（PP）と比較して同体積の焼却時に CO<sub>2</sub> を約 58%排出削減出来るため、プラスチック代替素材の主原料として石灰石を用いることで石油由来プラスチックの使用量を抑え（リデュース）、焼却時の CO<sub>2</sub> 排出量を削減できます。
- ・ ライフサイクルアセスメント（LCA）という科学的分析手法を用いて、製品の原材料調達から生産、流通、使用、廃棄に至るまでのライフサイクルにおける環境影響を算定し、素材開発に活用しています。

## ■ 株式会社 TBM

---

代表取締役 CEO : 山崎 敦義

本社 : 東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立 : 2011 年

資本金 : 234 億 2,993 万円 (資本準備金含む) / 2021 年 7 月時点

事業内容 : 環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL : <https://tb-m.com/>

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 30 か国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に年産 6,000 トンの LIMEX を製造する第一プラントを建設
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金（製造業等立地支援事業）」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2018 年 COP24（第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議）に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019 年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結
- ・ 2019 年 代表取締役 CEO の山崎敦義が、「EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2019 ジャパン」Exceptional Growth 部門「大賞」を受賞
- ・ 2020 年 使用済みプラスチックなどの再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX（サーキュレックス）」を発表
- ・ 2020 年 100%再生可能エネルギーの電力を LIMEX の生産拠点に導入
- ・ 2020 年 BtoC 向けの EC 事業「ZAIMA」を開始
- ・ 2021 年 宮城県多賀城市に年間 23,000 トンの LIMEX を製造する第二プラントを建設
- ・ 2021 年 韓国財閥の SK グループと 135 億円の資本業務提携を合意

---

\*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

---

この件に関するお問い合わせ先

株式会社 TBM コーポレート・コミュニケーション本部 菊田譲 / 経営企画本部 伊藤俊彦

TEL: 03-6268-8915 Email: [pr@tb-m.com](mailto:pr@tb-m.com)